

平成19年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第5学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

学校名	
-----	--

年 組 番	
名 前	

熊本県教育委員会

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

(1) 野口さんたちは、何のためにこのインタビューをしようと思ったのですか。次のア～エから一つ選んで記号で答えましょう。

- ア 吉田さんとのインタビューの様子を新聞にしようかいうするため。
- イ 吉田さんに新聞記事の書き方のお話をうかがうため。
- ウ 吉田さんのことをしようかいう新聞記事を書くため。
- エ 吉田さんにメダカに関する新聞記事を書いてもらうため。

①

(2) 吉田さんは、新聞記事を書くときに何を一番大事にされていましたか。次の□に書きましょう。

②

(3) 野口さんたちは、どんなことを工夫してインタビューをしていましたか。次のア～エから最もふさわしいものを選んで、記号で答えましょう。

- ア くわしく聞くために、事前に分かったことを交えてインタビューしている。
- イ 相手が話しやすいように、友達のような言葉づかいでインタビューしている。
- ウ 話がつながるように、相手の話を受けて関係することをインタビューしている。
- エ 確実に聞き取るために、聞きのがしたことをくり返しインタビューしている。

③

(4) 野口さんたちはインタビューのあと、次の新聞記事の見出しを書き直すことにしました。吉田さんのアドバイスをもとに見出しを書き直しましょう。

クロメダカがもっと増えてずっと住めるような
きれいな川にしましょう

私たちは五年生にな
った四月に、学校の近
くを流れている平成川
で八ひきのクロメダカ
をつかまえました。それ
を育て、五十ぴきに増や
すことができました。

クロメダカは夏に放
流するとヤゴやゲンゴ
ロウに食べられてしま
うそうです。だから、
この冬に放流すること
にしました。

とクロメダカが増えて、
元気に泳いでくれると
うれしいです。みんな
できれいな川にしまし
よう。

【書き直した新しい見出し】

④
⑤
⑥

次の問題に答えましょう。

- (1) 次の文の——線の漢字の読みがなを書きましよう。

① 道を往復する。

⑦

② 変化に富んだ地形。

⑧

③ カメラを構える。

⑨

④ 半額で買う。

⑩

⑤ 容易な問題から取りかかる。

⑪

- (2) 次の文の——線のひらがなを漢字に直しましよう。

① 町がさかえる。

⑫

② 楽しくすごす。

⑬

③ かんこうバスに乗る。

⑭

④ きそく正しい生活。

⑮

⑤ 水と緑がゆたかな熊本県。

⑯

- (3) 「拾い集める」という表現は、「拾う」と「集める」という言葉が結びついた言葉です。では、「立つ」と「上がる」という二つの言葉が結びついたら、どんな言葉になるでしょうか。次の に書きましよう。

⑰

- (4) 明日の昼休みに、学級でなわとび大会をする予定ですが、もし、雨がふったらどうするかについて、話し合っているときに、二人の友達が意見を述べました。次の のア、イに当てはまるもっとも適当な言葉を考えて、書きましよう。

明日は雨がふりそうです。

ア

、なわとび大会は来週にのぼして、その時間は読書をしませんか。

⑱

明日は雨がふりそうです。

イ

、小雨のようなので、予定どおり、なわとび大会をしませんか。

⑲

- (5) 佐藤さんは、小学校一年生の弟の日記を見て、ひらがなの使い方で書き直さなければいけないところが二つあることに気づきました。そこで、正しい書き方を教えることにしました。佐藤さんになったつもりで、——線の中から直さなければならぬところを二つさがし、 にひらがなで書き直しましよう。

きのう、こおえんに犬がいました。ぢめんにはなをつけ、くんくんとおいをかいでいました。ちかづいて見
てみたら、花がありました。きいろい小さな花でした。

⑳

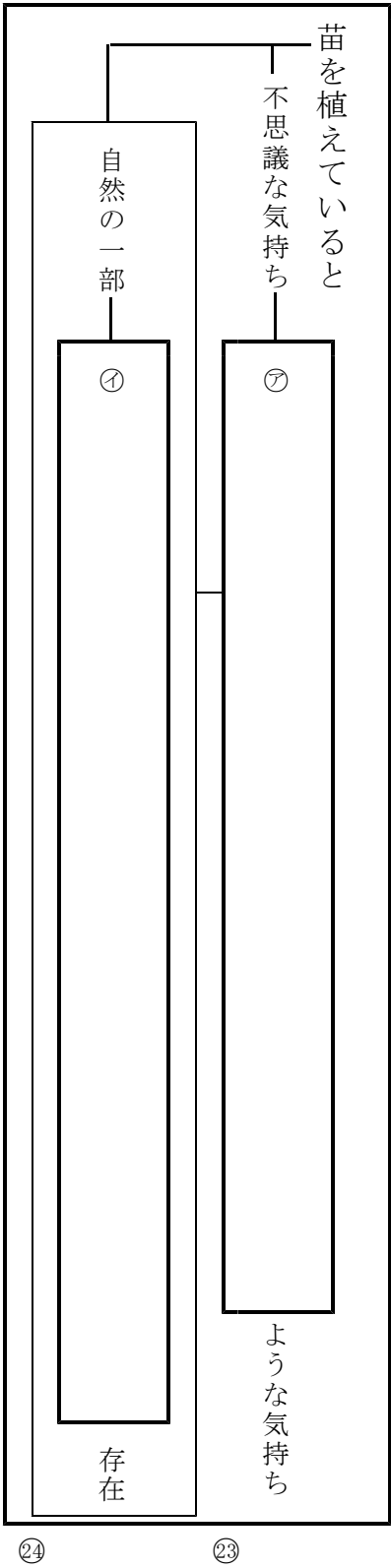
㉑

小学五年生の誠也の家では、今でも機械を使わずに、人の力だけで田植えをしています。この一週間は、家族総出で大きいそがしです。そんなとき、担任のよし子先生が様子を見にいらつしやったのです。次の文章を読んで、あとの問題に答えましょう。(A) (C)は、場面がかわる記号を示しています。

（広鰭恵利子「原野の子ら」による。）

- (1) この話は三つの場面に分けることができます。三つ目の場面は、C「先生、こっちこっち。」という誠也の会話から始まります。二つ目の場面Bが始まる一文を次のア〜エから一つ選んで、記号で答えましょう。
- ア 「あれえ、先生。」
- イ 母さんの声が、田んぼ中にひびいた。
- ウ 「いえ、あの、わたし……………」
- エ ばあちゃんは早かった。
-

- (2) — 線① 「こういう感じ」を、誠也は父さんも好きではないかと思っています。この「こういう感じ」について次の図の
- | |
|---|
| ア |
| イ |
- に入る言葉を文章中から書き出しましょう。



(3) ——— 線②「これから怪獣かいじゅうに戦いをいどむみたいな顔」とありますが、先生がそんな顔をしていたのは、どのような気持ちだったからでしょうか。次の に書きましょう。

②⑤

(4) よし子先生と誠也が植えた苗の様子は、どのようにちがいましたか。誠也の植えた苗の様子について書かれている部分を、文章中から書き出しましょう。

よし子先生
苗は、たちまちペタリと横にたおれてしまった。

誠也

②⑥

(5) この日の夜、誠也は、よし子先生にお礼の電話をしました。次は、よし子先生と誠也の電話での会話です。誠也になったつもりで、 の中に当てはまる数字を入れ、そう答えた理由をこれまでの誠也の気持ちを考えながら、 に書きましょう。

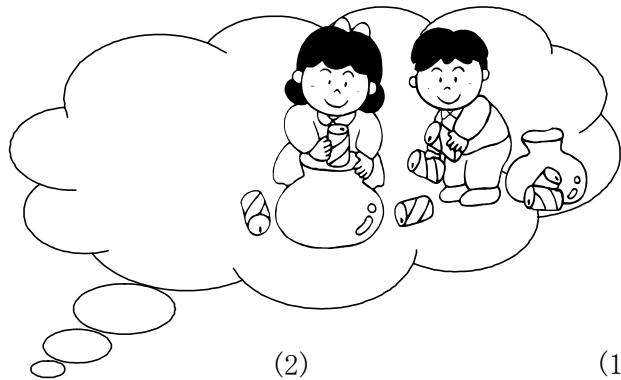
(よし子先生) 初めて田植えを経験したけど、思っていたよりずっとむずかしいわね。わたしは、誠也君が言うようにまだ田植えの一年生だわ。誠也君は、田植えの何年生くらいなのかしら。

(誠也) ぼくは、 年生くらいかなあ。

だって、

②⑧

平成小学校の五年生は、四月から入学して同じ道を通うことになる幼稚園や保育所ようちえんほいくしょの子どもたちと一緒に、通学路のごみ拾いをするようになりました。みんなそれを楽しみにしています。安全で、心に残る活動にするために、どんなことに気をつけたらよいでしょうか。



(1) 通学路で、幼稚園や保育所の子どもたちとごみ拾いをするときにどんなことに気をつける必要がありますか、次の□に二つ書きましょう。

29

(2) (1)で考えた「気をつける必要があること」について、応援をたのむとしたら、だれにたのみますか。実際にお願ひしたい人をA～Dの中から選びましょう。

【お願いする人】（ ）の中に○をつけましょう。

A 交通指どう員さん（ ） B PTAの役員さん（ ）

C 地いきの方（ ） D その他（ ）

30

(3) (2)で考えた人に、「どんなときに、どんな応援が必要なのか」がよく分かるように、お願いの手紙を書きましょう。手紙は、「書き出し（初めのあいさつ）」と「本文（中心になること）」の部分を書きましょう。また、読み返して文章を書き直すときは、二本線（Ⅱ）で消したり、横の小さい行に書き加えたりしましょう。

書き出し

31

本文

32

33

34